



ノシラン 'ビッタータス'

常緑／多年草／地被類等／草本植物
／園芸品種



科名 キジカクシ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

葉に斑が入るノシランの園芸品種。筋状の白斑が涼しげで美しいため、寄せ植えやハンギングバスケットにも利用される。7～9月に花穂を伸ばし白い花を咲かせるが、葉に白い斑が入るため目立たない。高木の下などの日陰に適応し、草丈40～60cmになる常緑多年草。



Memo

ヤブラン、ジャノヒゲ、キチジョウソウなどにも葉に白い筋状の斑が入るよく似た園芸品種がある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	期								■				
果	実	■ (結実は少ない)											
紅	葉												
施	肥		■ (緩効性肥料を少々)										
剪	定	■											■

好みの環境		
日当り	陽	○ ○ 陰
土 壤	乾	○ 湿
寒 さ	強	○ 弱
暑 さ	強	○ 弱
潮 風	強	○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント

ノシランに比べ寒さに弱いため、関東地方以北では冬期になると地上部が枯れることがある。株が大きいいため、ほかの草花とのバランスをとり、低い草本を手前に配置すると奥行きのある景ができる。

剪定

関東地方以西では丈夫に生育し手間がかからないが、枯れ葉や傷んだ葉を取り除くと見栄えよく維持できる。春の新芽が伸びる前に、混み入った葉の一部を透かしておくと、新旧更新ができる。

病虫害

病虫害は少ない。